



毎日にわくわく ドキドキ、楽しさいっぱい！心がおどる学校

湯本小学校だより



天栄村教育ポータルサイト
(湯本小 HP)

令和5年8月30日(水) 第10号 発行者：湯本小学校長 柳沼信之

子どもたちの歓声が戻ってきました ～82日間の2学期スタート～

35日間の夏休みを、怪我なく事故なく過ごした子どもたち。7月は学校のプールで泳いだり、8月には子ども会で那須方面へ出かけたりと、楽しい思い出がたくさんできたようです。

そして、提出された自由研究・作文・俳句・絵・発明工夫作品・読んだ本の冊数な等から、夏休みだからこそできる課題や学習に計画的に取り組んだことがわかりました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



夏休み中のプール開放最終日には、全員で着衣泳体験を行いました。水の怖さを知ることも大切な学習です。



真っ青な空の下、澄み切った水の中を一緒に泳いだことは、忘れられない思い出です。



幼稚園児も参加 第2学期始業式

夏休み前に計画したお手伝いや読書冊数が達成できたかを振り返りました。反省を2学期に生かしていきます。

天栄村立小学校5年生 35名が、湯本地区で学ぶ

村立小学校5・6年生を対象にした「公営塾サマースクールてんえい」が、8月28日(月)に行われました。5年生は湯本地区の文化や自然を学ぶ体験を。6年生は天栄中学校で授業と部活動を体験しました。半数以上の5年生が、湯本地区を散策することが初めてであり、東西に広い天栄村の特徴を学びました。自分の住んでいるところを知り、その良さを発信していくことが「天栄愛」を育むことにつながります。



湯本小学校の「つどいの広場」が村内の5年生でいっぱいになりました。注意事項や湯本地区の概要を真剣に聞いています。



湯本地区でのフィールドワーク。湯本をよく知る3人の方に講師を務めていただき、子どもたちに分かりやすく説明していただきました。



平滑での川遊び。天気にも恵まれ、楽しい時間を過ごしました。湯本支所の方々に、事前に草刈りや木の伐採を行っていただきました。

まだまだ暑い日が続きます。熱中症対策を十分に行って教育活動を進めていきます。